

みはま支援学校 学校運営協議会

令和3年度 第2回【7月13日(火)】10:00~12:00

出席者：委員5名 事務局員2名(教頭、事務長)

議題

- ①委員の自己紹介
- ②校長挨拶
- ③二学部(通学生)進路指導の概要について：進路指導部長(説明)、質疑応答、協議
- ④防災について：校長、教頭(説明)、質疑応答、協議

議論した主な内容

○進路指導について

二学部(通学生)を中心に進路指導の概要について説明

- ・二学部(通学生)の進路選択においては、実習等の体験を通して、自信をつけ、行きたい理由が言え、決定していくことが必要である。また、生徒の実態に応じて、就労移行支援事業所や和歌山産業技術専門学院の利用も定着につながる。今の自分を見つめて、将来を考えることが、キャリア教育の本質である。
- ・校内では、ものづくりを通して、商品製作や販売の中で卒業後に向けた取組を進める。
 - ・一学部(入院生)については、卒業後も入院が継続されることから、院内の福祉職としての療育担当への12年間を通した引継がQOLの向上につながる。
 - ・就労等定着を目指した在校時からの福祉機関とのつながりの重要性
 - ・教育と福祉、労働がより有効的につながる支援の重点化が大切である。

○防災について

校内備蓄品の紹介と課題について説明

- ・田辺市、和歌山市の居住する生徒が帰宅できる時期と備蓄食料の質や適正量
- ・通学途上での被災への対応として、箇所箇所での実際の確認の必要性
 - ・ソーラー発電や発電機の使用について



- ・個々のニーズに合った実習先の開拓
- ・ものづくりを中心としたキャリア教育とICTの活用
- ・アフターケアの捉え直し(在校時~卒業後半年程度を重点的に)
- ・危機管理を目的とした校外学習や校内宿泊の実施

今後の予定

第3回 令和3年11月6日(土) 10:00～ ※文化祭の参観も予定

第4回 令和4年2月18日(金) 10:00～

